

「平城宮跡第1次大極殿正殿復原事業特別公開」について

目的

平城宮跡は、その往時の都の様子を偲ばせる歴史的、学術的に貴重な価値を有する重要な遺跡として国の特別史跡に指定されており、これまで朱雀門などの復原は完了し、平成13年度から、遷都1300年となる2010年の完成を目指し宮跡の中核施設である「第1次大極殿正殿」の復原工事に着手しています。

この復原工事については、地域住民や各機関から素屋根内部の見学を要望する声が増え、社会的に復原整備事業への関心が高まっているところです。そこで、市民の文化財保護の意識の高まりおよび事業に関する理解・連携・協力が、整備を今後も進めていくうえで欠かせないことから、今回文化庁が県・市と連携を図り、関連施設の特別公開を実施する。

1. 招待見学会

日時・場所

平成16年7月17日(土)～7月19日(月) 大極殿正殿復原工事現場

午前：地元周辺自治会住民(受付 9:30～11:00まで)

午後：応募による一般公開(受付 14:00～16:00)

午後は各日とも150組300人で、申込みは県庁内「平城遷都1300年記念事業準備室」へ

公開施設・・・大極殿正殿、木材加工場、彩色場

2. 記念講演会

日時・場所

平成16年7月17日(土) 13:00～ 平城宮跡資料館講堂

150組300人で、申込みは県庁内「平城遷都1300年記念事業準備室」へ

講演者 日本画家 上村 淳之氏、奈良文化財研究所 清水 重敦氏 (各1時間程度)

3. 一般公開及び記念講演会の応募方法

はがきでの受付

往復はがきに行事名〔平城宮跡大極殿正殿復原特別公開〕、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、性別、見学会・講演会の別、見学希望日、同伴者名(1名まで)を記入。

また、返信用の表には郵便番号、住所、氏名を明記願います。

郵送先 〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県庁 平城遷都1300年記念事業準備室 宛
インターネットでの受付

奈良県ホームページに申込みフォームを準備しています。

アドレス <http://www.pref.nara.jp/1300/>

注：FAXでの受付はできません。問い合わせは、平城遷都1300年記念事業準備室まで。

7月8日(木)到着分をもって締切り。応募者多数の場合は抽選。

主催： 文化庁、文部科学省、奈良県、奈良市

市： 企画課 電話34-1111(代表) 内線2211、2212

県： 平城遷都1300年記念事業準備室 電話27-7271(直通)